



敦賀シンボルロード

松本アニメの名シーンを再現した像が建ち並びます。



銀河鉄道999

宇宙戦艦ヤマト

松本 零士 作

かつては東京ー敦賀港を結ぶ「欧亞国際連絡列車」が走る鉄道と港のまちだった敦賀。1999年に敦賀開港100周年を記念して「銀河鉄道999」と「宇宙戦艦ヤマト」のモニュメントを敦賀駅から氣比神宮の商店街沿い(シンボルロード)に設置しました。



お問い合わせ先

(社)敦賀観光協会

☎ 0770-22-8167
㈹ 0770-22-8197

敦賀観光案内所

☎ 0770-21-8686
㈹ 0770-21-8687



<http://www.turuga.org/>

松本零士

漫画家、北九州市出身。

宝塚造形芸術大学教授、京都産業大学客員教授。銀河鉄道999や宇宙戦艦ヤマトをはじめ、数多くのヒット作を生み出した。

はじまりの場所 鉄道と港のまち

敦賀港

明治時代、新橋から敦賀・金ヶ崎へ直通の欧亜国際連絡列車が運行され、名実ともに、欧洲に向かつて開かれた「日本の玄関」であった敦賀。当時は欧風のモダンな建物も数多く、駅や港には、シルクハットの紳士や豪華なドレス姿の淑女が往来し、小さな敦賀町は異国情緒に満ちあふれた港まちでした。

緑地付近に保存された資料・史跡より、その面影を垣間見ることができます。

天筒山から見る金ヶ崎周辺の夜景



旧敦賀港駅舎 (敦賀鉄道資料館)

とんがり屋根が強烈な印象を残す旧敦賀港駅舎。「欧亜国際連絡列車」の発着駅としてかつて重要な位置を占めていた金ヶ崎駅(後の敦賀港駅)舎を再現したもの。館内では敦賀の鉄道の歴史を紹介したパネルや貴重な鉄道資料を展示しています。

開…9時～17時
休…毎週月曜日(休日に当たる場合はその翌日)
年末年始(12月29日～翌年1月3日)
0770-21-0056

人道の港 敦賀ムゼウム



開…9時～17時
休…年末年始(12月29日～翌年1月3日)
0770-37-1035



杉原千畝—命のビザ—

第二次大戦中、ナチスの迫害から逃れようとしたボーランド系ユダヤ人に、当時のリトアニア領事代理であつた杉原千畝は人道的立場から日本通過ビザを発給しました。こうして、敦賀にやってきた六〇〇〇人のユダヤ人の命が救われたといわれています。「命のビザ」を手に上陸した彼らにとって、敦賀は初めて踏み始めた日本の地であり、自由と平和を実感した場所でもあるのです。

赤レンガ倉庫

敦賀港の東側に2棟並んで建っている「赤レンガ倉庫」は、一〇〇年の歴史を誇り、当時は石油貯蔵庫として使われ、数年前までは昆布貯蔵庫としても使用されていました。平成二十一年一月には国の登録有形文化財に登録され、港まち敦賀の歴史を象徴する建築物のひとつです。

